



くすのき

笠岡市立大井小学校
学校だより
令和3年1月

今年もよろしくお願ひいたします

新しい年が始まり、3学期がスタートしました。

今各地で、新型コロナウイルス感染症が拡大し緊急事態宣言も出ています。学校では、できる限りの対策を行い、子どもたちが感染しないよう気をつけています。ご家庭でもご配慮いただいているところですが、今後も引き続きよろしくお願ひいたします。また1年で最も寒い時季になり、風邪等その他の病気やけがの予防にも十分気をつけていきたいと思っています。

子どもたちが、自分のめあてに向かってしっかり力を付けていけるよう、そして、1年間のまとめができるように、今年も保護者の皆様並びに地域の皆様方のご理解、ご協力、ご支援をどうぞよろしくお願ひいたします。

社会福祉協議会大井支部からクリスマスプレゼント

12月24日（木）の2学期終業式の日、社会福祉協議会大井支部から全校児童にクリスマスプレゼントをいただきました。

当日は、サンタクロースに扮した協議会の方が1年生の教室に来てくださり、子どもたちにプレゼントを渡してくださいました。

子どもたちは、突然のサンタクロースの登場に歓声をあげ大喜びをし、プレゼントをいただきました。

社会福祉協議会大井支部の皆様、年末のお忙しい時にもかかわらず、子どもたちに楽しい時間を作ってくださいありがとうございました。



3年生 七輪体験

1月14日（木）3年生が、社会科の学習で、七輪体験を行いました。講師として公民館館長様をお招きし、まず自分たちで火おこしを行いました。炭に火がつかず、苦勞しているグループがたくさんありましたが、館長様から適宜アドバイスをいただき、その中で子どもたちは、火おこしのコツを少しずつつかんでいました。最後に、あぶり出しを行い、その楽しさも体験できました。



新型コロナウイルス感染症が拡大 再度対応の確認を

全国的に新型コロナウイルス感染症が拡大しています。保護者の皆様には、様々なご対応をいただきありがとうございます。感染症をこれ以上拡大させないためにも、再度以下の内容をご確認いただき、対応の徹底をお願いいたします。

- 感染源を絶つ（発熱等の風邪の症状がある場合には登校は控える。出席停止扱いです）
- 感染経路を絶つ（マスク着用、手洗いや手指消毒）
- 抵抗力を高める（十分な睡眠、適度な運動、バランスの取れた食事）
- 3密を避ける（密閉・密集・密接）



適度な負荷をかけ、「挫折から這い上がる力」や「レジリエンス」を育てる

今後子どもたちは様々な挫折を経験することがあるでしょう。例えば行きたい学校に合格できない、練習をがんばっても試合に勝てないなどです。また社会に出れば、いくらがんばってもうまくいかないこともあります。そんな時に必要になるのが「挫折から這い上がる力」や「レジリエンス」（「くすのき」10月号で紹介）です。

その力を身につけるためには、適度な負荷をかけることや、困難に直面させることも必要であると思います。体を鍛える時は、運動をすることで体に適度な負荷を与えます。それと同様のことだと思います。

子どものことを考え、先回りして困難を取り除くことが必要な時もあります。しかし、いつもそうすることは、子どもから「挫折から這い上がる力」や「レジリエンス」を育てる機会を奪っていることにもなるのではないのでしょうか。

適度な負荷をかけ「挫折から這い上がる力」や「レジリエンス」を育てることについて、また時間があるときに考えてみることもいいのではと思います。